

教科 理 科

科目	地学基礎	学年・コース	3 学年	コース	単位数	2 単位	区分	選択
学習の目標	1) 宇宙から見た地球について知識をたかめる。 2) 地球内部の活動を学び、資源や地震災害に役立てる力をつける。 3) 地球の歴史を学び、現在の地球について考察する力をつける。							
教科書	改訂 高等学校地学基礎 第一学習社							
補助教材等	改訂 ネオパルノート 地学基礎							
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学 期	4	宇宙における地球 ・宇宙の始まり、銀河系			銀河系のなかの太陽系、そのなかの地球という考え方を身につける。			3
	5	・惑星、小惑星、外縁天体			地球について興味をもたせる。			3
		・衛星、彗星			大きな長さや距離の計算を体得する。			4
	6	・天文単位			地球の自転や公転について考察する。			4
		地球の誕生			角度や速度の計算。			3
	7	・地球の特徴			地球の性質について客観的に考察する			3
		地球の形と大きさ			力を身につける。			3
・緯度、経度			角度や速度の計算。			4		
2 学 期	8	・北極星の高度と緯度			角度や速度の計算。			4
		・円周						4
	9	・へん平率			地球内部の構造と、それに起因する地殻変動について考察する。			3
		地球の構造			どのようにして見えない内部の構造が知れるのか、科学的な見方や考え方をみにつける。			4
		・内部構造			また、身の回りにある岩石や鉱物にも関心をもたせる。			4
10	プレート運動			実験 岩石の密度測定			3	
	・プレートテクトニクス			実験 火成岩の観察			3	
	・火山						3	
11	・火成岩						3	
	・地震						3	
	・変成岩						3	
3 学 期	1	移り変わる地球						3
		・地層の形成						3
		地質時代の区分			地質についての関心をたかめ、科学的な考え方によって調査されてきたことをまなび、客観的な考えの必要をしる。			4
3	大気と海洋			地球の気象現象が物理や化学の反応により起きていることを学び、自然への関心や探究心をたかめる。			4	
	・気象現象						3	
3	・海流						4	
	・地球環境						4	

評価の観点	知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取りまく環境についての知識を身に付けたか。
	思考・判断・表現	地球の変遷、地球の環境について、規則性や関係性を理解することができたか。
	主体的に学習に取り組む態度	地球や地球を取りまく環境について主体的に学習し、科学的に考えることができたか。